

主催：同志社大学一神教学際研究センター（CISMOR）

科研基盤研究（A）

「変革期のイスラーム社会における宗教の新たな課題と役割に関する調査・研究（代表：塩尻和子）」

共催：同志社大学神学部・神学研究科



【講師】 ターレク・ハーテム Prof. Tarek A. Hatem

カイロ・アメリカン大学経営学部教授

Management Department, The American University in Cairo

1986年、コロラド大学で事業経営学博士号取得。エジプトおよび中東諸国の銀行業務やIT産業の経営改善、新規企業の起業促進などに関する研究や共同研究が多く、海外貿易省や中小企業諮問委員会などのメンバーも務め、起業発展のアドバイスも行ってきた。現在、エジプト日本友好協会の副会長でもある。

【通訳】 四戸 潤弥
塩尻 和子

同志社大学神学部・神学研究科教授（CISMOR センター長）

東京国際大学特命教授・国際交流研究所長

公開講演

Governance of Religious Institutions in the Middle East: The role of Innovation

中東における宗教機関の役割と管理

日時：2015年9月24日（木）13:00 - 14:30

会場：同志社大学今出川キャンパス 同志社礼拝堂

※京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」下車3番出口徒歩3分

お問い合わせ

同志社大学 一神教学際研究センター

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入

TEL 075-251-3972 / E-mail info@cismor.jp

使用言語

英語（通訳有）

入場無料

事前申込不要